

会 員 名 簿 ' 1 0

社 団 法 人 国 立 大 学 協 会



社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities

北海道支部 (7 大学)

北海道大学	2
北海道教育大学	2
室蘭工業大学	2
小樽商科大学	2
帯広畜産大学	3
旭川医科大学	3
北見工業大学	3

東北支部 (7 大学)

弘前大学	3
岩手大学	4
東北大学	4
宮城教育大学	4
秋田大学	4
山形大学	5
福島大学	5

東京支部 (12 大学)

東京大学	5
東京医科歯科大学	5
東京外国語大学	6
東京学芸大学	6
東京農工大学	6
東京藝術大学	6
東京工業大学	7
東京海洋大学	7
お茶の水女子大学	7
電気通信大学	7
一橋大学	8
政策研究大学院大学	8

関東・甲信越支部 (14 大学)

茨城大学	8
筑波大学	8
筑波技術大学	9
宇都宮大学	9
群馬大学	9
埼玉大学	9
千葉大学	10
横浜国立大学	10
総合研究大学院大学	10
新潟大学	10
長岡技術科学大学	11
上越教育大学	11
山梨大学	11
信州大学	11

東海・北陸支部 (12 大学)

富山大学	12
金沢大学	12
北陸先端科学技術大学院大学	12
福井大学	12
岐阜大学	13
静岡大学	13
浜松医科大学	13
名古屋大学	13
愛知教育大学	14
名古屋工業大学	14
豊橋技術科学大学	14
三重大学	14

近畿支部 (13 大学)

滋賀大学	15
滋賀医科大学	15
京都大学	15
京都教育大学	15
京都工芸繊維大学	16
大阪大学	16
大阪教育大学	16
兵庫教育大学	16
神戸大学	17
奈良教育大学	17
奈良女子大学	17
奈良先端科学技術大学院大学	17
和歌山大学	18

中国・四国支部 (10 大学)

鳥取大学	18
島根大学	18
岡山大学	18
広島大学	19
山口大学	19
徳島大学	19
鳴門教育大学	19
香川大学	20
愛媛大学	20
高知大学	20

九州支部 (11 大学)

福岡教育大学	20
九州大学	21
九州工業大学	21
佐賀大学	21
長崎大学	21
熊本大学	22
大分大学	22
宮崎大学	22
鹿児島大学	22
鹿屋体育大学	23
琉球大学	23

特別会員 (4 機構)

人間文化研究機構	24
自然科学研究機構	24
高エネルギー加速器研究機構	24
情報・システム研究機構	24

※各会員における「■学部・大学院」の記号表記

- △ 修士課程 ○ 博士課程 □ 専門職大学院
▲ 連合大学院 ● 独立研究科 ■ 研究科以外の基本組織



クラーク博士胸像



学長 佐伯 浩
Saeki Hiroshi

任期：平成19年5月～23年3月
専門：海岸工学

■教育・研究目標

1876年に設立された札幌農学校に遡る長い歴史の中で培ってきた「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念を活かし、新しい学問の創造、豊かなフィールドを活かした研究活動を行うとともに、優秀な人材の育成に力を尽くしていきたい。

■学部・大学院【収容定員（学部：10,617人、大学院：5,797人）】

○文、○□法、○□経、○医、○歯、○獣医、●情報科学、○水産、●環境科学、○理、○農、○薬・生命科学、○教、●国際広報メディア・観光学、○保健科学、○工、●総合化学、□公共政策学



資料館（函館）



学長 本間 謙二
Homma Kenji

任期：平成19年8月～23年8月
専門：哲学、倫理学

■教育・研究目標

現代の学校教育現場の多様な課題に対応できる豊かな人間性、幅広い教養と知性並びに専門的能力を育て、北海道の地域特性を生かした教育実践を創造的に展開する教師を養成し、また、人間と地域の価値に関する現代的・学際的探究を進めるとともに、芸術、スポーツの専門性を高め、文化的活性化を図り、現代社会の多様なニーズに応える地域人材を養成する。教育諸科学をはじめとするあらゆる研究分野における理論的研究と実践的研究を融合的に深める。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,840人、大学院：360人）】

△□教



キャンパス風景



学長 佐藤 一彦
Sato Kazuhiko

任期：平成21年4月～27年3月
専門：資源開発工学

■教育・研究目標

学生一人ひとりの多様な才能を伸ばし、幅広い教養と国際性、深い専門知識と創造性を養う総合的な理工学教育を行い、未来をひらく創造的な科学技術者を育成する。真理の探究と創造的な研究活動を推進し、科学技術の発展に貢献するとともに、地球環境を慈しみ、科学技術と人間・社会・自然との調和を考えた研究を展開する。

■学部・大学院【収容定員（学部：2,480人、大学院：468人）】

○工



キャンパス風景



学長 山本 眞樹夫
Yamamoto Makio

任期：平成20年4月～24年3月
専門：会計学

■教育・研究目標

実学重視の伝統と商科系単科大学の特徴を活かすことによって、経済社会の発展と地域社会の活性化に貢献し、延いては文化・人類の発展に寄与し得る研究と人材の育成を図るのが目標。そのために、一層少数主義によるきめ細かな教育を実施し、応用的・総合的・学際的研究を推進したい。

■学部・大学院【収容定員（学部：2,060人、大学院：99人）】

○□商



総合研究棟I号館風景



学長 長澤 秀行
Nagasawa Hideyuki

任期：平成20年1月～23年12月
専門：寄生虫学、免疫学

■教育・研究目標

我が国唯一の獣医・農畜産系単科大学である本学は、日本の食料生産基地である広大な十勝平野に立地している利点を活用し、実学の推進により、「獣医・農畜産学融合分野の国際的教育研究拠点の形成による食の安全確保に関わる人材育成を通じて、地域および国際社会に貢献すること」を目標としている。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,100人、大学院：133人）】

△畜産、○畜産衛生、▲連合獣医（参加）、▲連合農学（参加）

 旭川医科大学 ASAHIKAWA MEDICAL COLLEGE

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/>

所在地 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1-1-1 電話番号 0166-65-2111（代表） Eメール sho-shomu@jimu.asahikawa-med.ac.jp



大学遠景



学長 吉田 晃敏
Yoshida Akitoshi

任期：平成19年7月～23年6月
専門：眼科学

■教育・研究目標

「高度な実践的臨床能力」、「豊かな人間性」及び「国際的なコミュニケーション能力」を持った医療従事者を育成するとともに、「独創性を有する研究」及び「地域に密着した研究」を推進し社会に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：884人、大学院：92人）】

○医

 北見工業大学 KITAMI INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<http://www.kitami-it.ac.jp/>

所在地 〒090-8507 北見市公園町 165 電話番号 0157-26-9116 Eメール soumu05@desk.kitami-it.ac.jp



キャンパス風景



学長 鮎田 耕一
Ayuta Koichi

任期：平成20年4月～24年3月
専門：土木工学、コンクリート工学、土木材料学

■教育・研究目標

技術者として必要な基礎学力の充実に、実践的な教育を拡大し、「向学心を喚起し、創造性を育み、将来の夢を拓く教育」を行う。また、地域貢献及び先端的な科学技術の発展に寄与できるよう「個性に輝き、知の世紀をリードし、地域特色のある研究」を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,660人、大学院：216人）】

○工

 弘前大学 HIROSAKI UNIVERSITY

<http://www.hirosaki-u.ac.jp/>

所在地 〒036-8560 弘前市文京町 1 電話番号 0172-36-2111（代表） Eメール jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp



正門風景



学長 遠藤 正彦
Endo Masahiko

任期：平成16年4月～24年1月
専門：生化学、糖鎖工学

■教育・研究目標

自ら課題を探究する能力を有する自立的な社会人と、高度の専門的職業人として国内外で先導的に活躍する人材の育成を目標とする。また、人文科学、社会科学、自然科学の融合を図りながら、国際的レベルにある研究、時代を先取りする先見性のある基礎的研究及び地域に貢献する研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,795人、大学院：739人）】

△人文、△教、○医、○保健、○理工、△農学生命、●地域社会、▲連合農学（参加）



キャンパス風景



学長 藤井 克己
Fujii Katsumi

任期：平成20年6月～23年6月
専門：土壌物理学

■教育・研究目標

幅広く深い教養と総合的な判断力、基礎的な学問的要素に裏打ちされた専門的能力などの資質を兼ね備えた人材を育成し、人類的諸課題を視野に入れた、人文・社会・自然の各分野にわたる基礎研究の推進や地域社会との連携による新たな研究分野の創出を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,490人、大学院：712人）】
△人社、△教、○工、△農、▲連合農学、▲連合獣医学（参加）



川内キャンパス風景



学長 井上 明久
Inoue Akihisa

任期：平成18年11月～24年3月

専門：非平衡材料学、ガラス金属材料学、金属過冷却液体制御学

■教育・研究目標

豊かな教養と人間性を持ち、人間・社会や自然の事象に対して「科学する心」と国際的な視野を備えた指導的人材を養成する。また、真理の探究等を目指す基礎科学の推進とともに、「研究中心大学」として広範な分野の研究を行い、世界最高水準の研究成果を創出し、広く国内外に発信することによって、人類社会の発展に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：9,863人、大学院：6,685人）】

○文、○教、○□法、○□経、○理、○医、○歯、○薬、○工、○農、
●国際文化、●情報科学、●生命科学、●環境科学、●医工学、■教育情報学



キャンパス風景



学長 高橋 孝助
Takahashi Kousuke

任期：平成18年8月～24年3月

専門：東洋史（中国近現代史）

■教育・研究目標

宮城教育大学は、幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校等において、教員養成のあるべき姿を求めて、授業研究、学生指導をはじめ、個性ある先進的な活動を展開し、教育実践の事実に基づく研究と教育の統一を成し遂げるため、研究と実践を積み重ねることにより、優れた資質・能力をもった教員を養成し、東北地区唯一の単科教育大学として、教員養成教育に責任を負う。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,380人、大学院：114人）】

△□教



キャンパス風景



学長 吉村 昇
Yoshimura Noboru

任期：平成20年4月～23年3月

専門：基礎電気工学

■教育・研究目標

地域に根差した学習者中心の大学を目指す秋田大学は、構成する教育文化、医、工学資源の三学部それぞれの持つ固有の専門教育および諸学諸組織の融合を通じ、地域社会を担う専門的職業人と国際社会に活躍する高度専門職業人を育成する。そのために、地域の現実をふまえた独自性豊かな教育研究の場たる地位を高め、成果を世界に発信しつつ、意欲的な若者を世界各国から受け入れることに努める。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,133人、大学院：572人）】

△教育文化、○医、○工学資源



キャンパス風景



学長 結城 章夫
Yuki Akio

任期：平成19年9月～23年8月
専門：科学技術政策

■教育・研究目標

教養教育を基盤とした体系的な学士課程教育を実施するとともに、大学院教育の実質化を図ることにより、社会に貢献していくために必要な人間力及び幅広い教養と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。また、「学生主役の大学」として、学生のニーズを的確に把握し迅速に応えるなど入学から卒業後までの一貫した手厚い学生支援を実施する。人類の諸課題を解決するための「知」の創造とその継承・発展を追求し、基礎研究及び社会のニーズに応える先端的研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：6,980人、大学院：1,116人）】

△人文、△□地域教育文化、○理、○医、○工、△農、▲連合農学（参加）



キャンパス風景



学長 入野 修
Nittono Osamu

任期：平成22年4月～26年3月
専門：物質科学、材料物性、応用回折結晶学

■教育・研究目標

グローバルに考え地域とともに歩む教育重視の大学として、地域社会に有為な人材育成を目指す。地域における諸問題に関する研究に重点をおきつつ、地域社会の教育文化、産業、行政等への寄与を目標に、新たな前進に向かって歩みだしました。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,840人、大学院：290人）】

人文社会、理工、△人間発達文化、△地域政策科学、△経、○共生システム理工



安田講堂を望む



学長 濱田 純一
Hamada Junichi

任期：平成21年4月～27年3月
専門：情報法、情報政策

■教育・研究目標

豊かな未来を切り拓く見識と専門的知識・技術を備えた、社会のリーダー的人材の育成を目指す。総合大学としての特性を十分に発揮して、先端研究を追求するとともに、多岐多様な学問分野にわたる自律的な学術活動の相互連携を促進し、世界最高水準の教育・研究を展開する。

■学部・大学院【収容定員（学部：12,538人、大学院：12,003人）】

○□法、○□医、○□工、○文、○理、○農、○経、○教養、○教、○薬、●数理科学、●新領域創成科学、●情報理工学系、■学際情報、□公共政策学



校舎風景



学長 大山 喬史
Ohyama Takashi

任期：平成20年4月～23年3月
専門：歯学

■教育・研究目標

- ① 幅広い教養と豊かな感性を備えた人間性の養成
- ② 自己問題提起、自己問題解決型の創造的人間の養成
- ③ 国際性豊かな医療人の養成

■学部・大学院【収容定員（学部：1,338人、大学院：1,216人）】

医、歯、●医歯学、●保健衛生、●生命情報科学



キャンパス風景



学長 亀山 郁夫
Kameyama Ikuro

任期：平成19年9月～23年3月
専門：ロシア文学、ロシア文化論

■教育・研究目標

「世界知の輝ける殿堂」が、本学の目指す将来像である。多様な文化的背景を持つ世界諸地域の人々と協働しつつ、世界の平和的共存のために貢献する真の意味での国際人を育て、研究分野では、世界諸地域の言語・文化・歴史・社会に関する領域横断的な先端的研究を推進する。これらを通じて、文化摩擦・紛争・環境問題等の現代的課題の解決に寄与する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,040人、大学院：416人）】

○外国語



大学入口風景



学長 村松 泰子
Muramatsu Yasuko

任期：平成22年4月～26年3月
専門：社会学、メディア・コミュニケーション、ジェンダー

■教育・研究目標

我が国の教員養成の基幹大学として、人権を尊重し、全ての人が共生する社会の建設と、世界平和の実現に寄与するため、豊かな人間性と科学的精神に立脚した学芸諸般の教育研究活動を通して、高い知識と教養を備えた創造力・実践力に富む有為の教育者を養成することを目的とする。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,260人、大学院：708人）】

△□教、▲連合学校教育学



キャンパス風景



学長 小畑 秀文
Kobatake Hidefumi

任期：平成17年5月～23年3月
専門：情報通信工学

■教育・研究目標

（教育面）学生の自主的な学習活動を尊重し科学技術系大学に相応しい学識、知の開拓能力、課題探求能力、問題解決能力を兼ね備えた人材、豊かな教養と高い倫理観、広い国際感覚を具備し人類社会に貢献できうる先駆的で人間性豊かな指導的研究者・技術者・高度専門職業人を養成する。（研究面）人類社会の基幹を支える農学、工学及びその融合領域に関わる基礎研究から科学技術に直結する応用研究に至る「使命指向型研究」を遂行し卓越した新しい知の創造を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,494人、大学院：1,346人）】

△農、○工、●生物システム応用科学、▲連合農学、□技術経営、

▲連合獣医学（参加）、■農学研究院、■工学研究院



キャンパス風景



学長 宮田 亮平
Miyata Ryohei

任期：平成17年12月～28年3月
専門：工芸（鍛金）

■教育・研究目標

唯一の国立総合芸術大学として120年以上にわたり世界的な芸術家を輩出し、我が国の芸術における指導的役割を果たしてきた。こうした伝統や遺産を継承しつつ、創立以来の自由と創造の精神を尊重し、優れた芸術家、研究者、教育者を養成することを目標とする。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,908人、大学院：953人）】

○美術、○音楽、●映像



大学本館（水晶時計発祥の地）



学長 伊賀 健一
Iga Kenichi

任期：平成19年10月～23年10月

専門：電子工学、光エレクトロニクス

■教育・研究目標

理工系の全分野をカバーする大学として2011年に創立130周年を迎える。ものつくりを伝統に持つ学風のDNAに新しいシステムの息吹を加えた教育と研究により、「科学と技術で未来を拓く」をモットーに「知（ち）・技（わざ）・志（こころざし）・和（わ）の理工人」養成を目指す。学部では基礎教育の充実とオープンコースウェア（OCW）による講義録公開、四大学連合による講義互換などを、大学院では魅力ある教育と先端的研究のための実践経験を重視する。また、発見・理解、創造性、社会性のバランスを考えた教育・研究を基本とし、社会的に重要な問題へのソリューション研究の発展を期している。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,332人、大学院：4,289人）】

○理、○工、○生命理工、●総合理工、●情報理工、●社会理工、

●□イノベーションマネジメント



キャンパス風景



学長 松山 優治
Matsuyama Masaji

任期：平成21年4月～24年3月

専門：海洋物理学

■教育・研究目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、守り、利用する」ための教育研究の中心拠点となつて、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行う。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,800人、大学院：500人）】

海洋科学、海洋工学、○水産、商船、△○海洋科学技術、■水産専攻、

■乗船実習



大学本館



学長 羽入 佐和子
Hanyu Sawako

任期：平成21年4月～25年3月

専門：哲学、倫理学

■教育・研究目標

男女共同参画社会実現のために女性の社会的活躍促進に寄与することがお茶の水女子大学の社会的使命の1つである。「高度教養教育」と「学際的先端研究」を教育研究の特色とし、社会の多様な領域でオピニオンリーダーとなりうる女性を育成している。そこで重視しているのは、対象を根本から問い、生活を科学し、日本の文化と科学を国際社会に有効に発信することである。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,808人、大学院：625人）】

文教育、理学、生活、●人間文化創成科学



キャンパス風景



学長 梶谷 誠
Kajitani Makoto

任期：平成20年4月～24年3月

専門：機械工学

■教育・研究目標

創立100周年を迎える2018年までに目指すべき目標を「UECビジョン2018」として宣言した。人と人、人と自然、人と社会、人と人工物とのコミュニケーションを基軸とする安心・安全で心豊かな新しい社会を「高度コミュニケーション社会」と名付け、これを支える科学技術分野「総合コミュニケーション科学」を創造する"Unique & Exciting Campus (UEC)"を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,440人、大学院：813人）】

○情報理工、●情報システム



兼松講堂



学長 山内 進
Yamauchi Susumu

任期：平成22年12月～26年11月
専門：西洋法制史

■教育・研究目標

市民社会の学である社会科学の総合大学として、豊かな教養と市民的公共性を備えた構想力ある専門人、理性ある革新者、指導力ある政治経済人を育成するとともに、実務や政策、社会や文化との積極的な接触と連携とを通じて、日本及び世界に知的、実践的に貢献する。また、充実した研究基盤を確立し、新しい社会科学の探究と創造の精神のもとに、独創性に富む知的、文化的資産を開発、蓄積し、広く公開する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,820人、大学院：1,844人）】

○商、○経、○□法、○社、●言語社会、□●国際企業戦略、□国際・公共政策

 政策研究大学院大学 NATIONAL GRADUATE INSTITUTE FOR POLICY STUDIES (GRIPS) <http://www.grips.ac.jp/jp/>

所在地 〒106-8677 港区六本木7-22-1 電話番号 03-6439-6000 (代表) Eメール kouhou@grips.ac.jp



正門より見る



学長 八田 達夫
Hatta Tatsuo

任期：平成19年4月～23年3月
専門：公共経済学、都市経済学

■教育・研究目標

政策及び政策の革新にかかわる研究と教育を通して、我が国及び世界の民主的統治の発展と高度化に貢献することを目的とする。

■学部・大学院【収容定員（大学院：346人）】

●政策

8 **茨城大学** IBARAKI UNIVERSITY

所在地 〒310-8512 水戸市文京2-1-1 電話番号 029-228-8111 (代表) Eメール ib-kouhou2005@mx.ibaraki.ac.jp



キャンパス風景



学長 池田 幸雄
Ikeda Yukio

任期：平成20年9月～24年8月
専門：隕石学

■教育・研究目標

たくましく未来を切り開く意欲と専門的な能力を備えた人材を育成する。また、高度で多様な研究の蓄積を世界や地域の文化・学術・産業に貢献し、存在感のある大学を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：6,410人、大学院：956人）】

△人文、△教、○理、○工、△農、▲連合農学（参加）

 筑波大学 UNIVERSITY OF TSUKUBA

所在地 〒305-8577 つくば市天王台1-1-1 電話番号 029-853-2111 (代表) Eメール kohositu@un.tsukuba.ac.jp



キャンパス風景



学長 山田 信博
Yamada Nobuhiro

任期：平成21年4月～25年3月
専門：内科学

■教育・研究目標

高度で先進的な研究に裏打ちされた教育を通じて学生の個性と能力を最大限開花させ、豊かな人間性と創造的な知力を蓄え、自立して国際的に活躍できる人材を育成するとともに、学術的・国際的価値の高い基礎研究と社会的要請の大きい応用研究・学際研究を両者のバランスをとりながら推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：8,617人、大学院：5,528人）】

人文・文化、社会・国際、人間学、生命環境、理工、情報、医、体育専門、芸術専門、△教、○人文社会科学、○□ビジネス科学、○数理物質科学、○システム情報工学、○生命環境科学、○人間総合科学、○図書館情報メディア



手話・字幕提示システムを使った学会支援風景



学長 村上 芳則
Murakami Yoshinori

任期：平成21年4月～25年3月
専門：流体工学・流体機械学

■教育・研究目標

聴覚及び視覚に障害のある学生に配慮した教育を通して、幅広い教養と専門的、応用的能力をもつ専門職業人を養成し、両障害者が社会的自立を果たし自ら障害を持つリーダーとして社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法の研究と実践を通して国内外の障害者教育の発展に資する。

■学部・大学院【収容定員（学部：360人、大学院：14人）】
産業技術、保健科学、△技術科学

 宇都宮大学 UTSUNOMIYA UNIVERSITY

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/>

所在地 〒321-8505 宇都宮市峰町 350 電話番号 028-649-8649 (代表) Eメール plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



フランス式庭園からの眺め



学長 進村 武男
Shinmura Takeo

任期：平成21年4月～24年3月
専門：精密加工、磁気援用加工

■教育・研究目標

幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成し、持続可能な社会の形成を促す研究を中心に、高水準で特色のある研究を推進し、地域社会のみならず広く国際社会に学び貢献する活動を積極的に展開する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,760人、大学院：835人）】
○国際、△教、○工、△農、▲連合農学（参加）

 群馬大学 GUNMA UNIVERSITY

<http://www.gunma-u.ac.jp/>

所在地 〒371-8510 前橋市荒牧町 4-2 電話番号 027-220-7111 (代表) Eメール s-public@jimu.gunma-u.ac.jp



医学部基礎研究棟（昭和キャンパス）



学長 高田 邦昭
Takata Kuniaki

任期：平成21年4月～25年3月
専門：細胞生物学、解剖学

■教育・研究目標

新しい困難な諸課題に意欲的、創造的に取り組み、幅広い国際的視野を備え、かつ人間の尊厳の理念に立脚して社会で活躍できる人材の育成を目指す。更に国内外の教育研究機関と連携し、世界の英知を結集して、最先端の創造的な学術研究を推進し、その成果を広く社会全般に還元する。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,775人、大学院：1,305人）】
△□教、△社情、○医、○工

 埼玉大学 SAITAMA UNIVERSITY

<http://www.saitama-u.ac.jp/>

所在地 〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 電話番号 048-858-3005 (総務課) Eメール koho@gr.saitama-u.ac.jp



「地にのぞみ、知をまとう」



学長 上井 喜彦
Kamii Yoshihiko

任期：平成20年4月～24年3月
専門：労働問題研究、労使関係論、社会政策論

■教育・研究目標

人類の知を継承し発展させることを基本的使命としううえで、学術研究の拠点として存在感のある大学の構築、および、21世紀社会を担う次世代を育成する高度な教育の実施を基本目標とする。さらに、応用研究、課題解決型の研究を活かした産学官連携および地域連携の強化、人類的諸課題の解決への取組を通じた国際社会への貢献にも重点を置く。

■学部・大学院【収容定員（学部：6,570人、大学院：1,017人）】
○教養、△教、○経、○理、○工、▲連合学校教育学（参加）



キャンパス風景



学長 齋藤 康
Saito Yasushi

任期：平成20年4月～23年3月
専門：内科学

■教育・研究目標

基本理念をもとに、普遍的な教養（真善美）、専門的な知識・技術・技能及び高い問題解決能力を備えた有為の人材育成と、「学ぶ喜び」を見だし、鋭い知性と豊かな人間性を育むための、最高の教育研究プログラムと環境を提供する。また、社会と文化ならびに科学の発展に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：9,755人、大学院：2,915人）】

文、△教、法経、○理、○医、○薬、○看、○工、○園、●人文社会科学、●融合科学、□専門法務、▲連合学校教育学（参加）



キャンパス風景



学長 鈴木 邦雄
Suzuki Kunio

任期：平成21年4月～25年3月
専門：生態学、環境マネジメント

■教育・研究目標

卓越した『実践的学術の国際拠点』となることを目標としている。教育では、21世紀人類社会が直面する諸課題に積極的にチャレンジして解決できる実践的人材の育成を目指し、高い素養と社会性と創造性を育む教育に努力している。また、社会の調和ある発展に重要な役割を果たす基礎的・実践的な研究により、世界・地域社会の知的基盤の役割を務める。

■学部・大学院【収容定員（学部：6,708人、大学院：2,032人）】

△教育学、経、経営、○工、□●国際社会科学、■環境情報、▲連合学校教育学（参加）



校舎風景



学長 高畑 尚之
Takahata Naoyuki

任期：平成20年4月～23年3月
専門：理論集団遺伝学

■教育・研究目標

本学は大学共同利用機関が有する優れた人的・物的環境を活用して、一流の研究者を養成することを目的として設立された。大きな特徴は基盤となる大学共同利用機関の研究の現場において直接大学院教育を実施し、「高い専門性」と「国際的通用性」を付与することにある。また、構成する21専攻は学術的に多様あり、その多様性を利用して、「広い視野」を併せ持った人材を養成することを目指す。

■学部・大学院【収容定員（大学院：380人）】

○文化科学、○物理科学、○高エネルギー加速器科学、○複合科学、○生命科学、○先端科学



キャンパス風景



学長 下條 文武
Gejyo Fumitake

任期：平成20年2月～24年1月
専門：内科学

■教育・研究目標

教育においては、精選された教育課程を通じて、豊かな教養と高い専門知識を修得して時代の課題に的確に対応し、広範に活躍する人材を育成する。研究においては、伝統的な学問分野の知的資産を継承しながら、総合大学の特性を生かした分野横断型の研究や世界に価値ある創造的研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：9,467人、大学院：2,220人）】

人文、△教、法、経、理、医、歯、工、農、●現代社会文化、●自然科学、○保健学、●医歯学、□技術経営、□実務法学



キャンパス風景



学長 新原 皓一
Niihara Koichi

任期：平成21年9月～25年9月
専門：ナノ材料工学

■教育・研究目標

技学—技術科学—に関する創造的能力の啓発、すなわち、“独創力の増強”であり、“考え出す大学”—Ideas University—を目標としている。本学では特に実験・実習を重視し、「実務訓練（インターンシップ）」として、5カ月近く国内外の企業及び研究機関において実習させるなど、実践的技術の開発を主眼とする教育研究を目指している。

■学部・大学院【収容定員（学部：940人、大学院：958人）】

○工、□技術経営



中庭から人文棟



学長 若井 彌一
Wakai Yaichi

任期：平成21年4月～25年3月
専門：教育法、教育行政学

■教育・研究目標

教員の養成と再教育・研修を担い教育に関する先端的研究を進める大学として更に飛躍すべく、教育の理念・方法及び人間の成長や発達についての理解、優れた教育技術を持った教員を養成するとともに、学校教育にかかると諸科学において、理論研究と実践研究の融合を目指し、先進的で学際的な研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：640人、大学院：600人）】

△□学校教育、▲連合学校教育学



キャンパス風景



学長 前田 秀一郎
Maeda Shuichiro

任期：平成21年4月～25年3月
専門：生化学

■教育・研究目標

「地域の中核、世界の人材」というキャッチ・フレーズを掲げて、地域社会の中核として、地域の要請に応えることができると同時に、世界を舞台に活躍できる人材の育成を目指している。このため、本学の3学部、教育人間科学部、医学部、工学部では、先進的研究成果を基盤に、学生教育に努めている。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,455人、大学院：839人）】

△□教育人間科学、○医、○工



正門風景



学長 山沢 清人
Yamasawa Kiyohito

任期：平成21年10月～25年9月
専門：電気機器学、磁気工学

■教育・研究目標

かけがえのない自然を愛し、文化・思想の多様性を受容し、豊かなコミュニケーション能力を持つ教養人であり、自ら具体的な課題を見出しその解決に挑戦する精神と高度の専門知識・能力を備えた個性を育てる。また、人類の知のフロンティアを切り拓き、自然との共存のもとに人類の持続的発展を目指した独創的研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：8,404人、大学院：1,707人）】

△人文、△教、△経、△理、△医、△工、△農、△繊維、
□法曹法務、●総合工学系



黒田講堂



学長 西頭 徳三
Saito Tokuso

任期：平成17年10月～23年3月
専門：農業経済学

■教育・研究目標

地域と世界に向かって開かれた大学として、生命科学、自然科学と人文社会科学を総合した特色ある国際水準の教育及び研究を行い、人間尊重の精神を基本に高い使命感と創造力のある人材を育成し、地域と国際社会に貢献するとともに、科学、芸術文化、人間社会と自然環境との調和的発展に寄与する。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,481人、大学院：966人）】

△人文、△人間発達、△経、○理、○医、○薬、○工、芸術文化、■生命融合科学



キャンパス風景



学長 中村 信一
Nakamura Shin-ichi

任期：平成20年4月～26年3月
専門：医学細菌学

■教育・研究目標

「教育を重視した研究大学」の実現を目標に、1 多様な学生の受入れと優れた人材の育成、2 基礎から実践に至る幅広い知の創造、3 新しい学問の開拓と産業の創出、4 地域と国際社会への貢献、及び5 知の拠点としての情報発信、という教育研究に関する5つの基本方針を掲げている。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,378人、大学院：2,040人）】

人間社会学域、理工学域、医薬保健学域、△教育学、●人間社会環境、●自然科学、○医学系、□法務



校舎風景



学長 片山 卓也
Katayama Takuya

任期：平成20年4月～26年3月
専門：ソフトウェア工学・科学

■教育・研究目標

科学と技術における世界最先端の研究活動を基礎として、体系的に構成したカリキュラムによる大学院教育を行い、幅の広い見識と適応能力を備えた科学者、技術者を育てることを目標としている。世界的に通用する人材を養成することを目指す。

■学部・大学院【収容定員（大学院：1,012人）】

●知識科学、●情報科学、●マテリアルサイエンス



校舎風景



学長 福田 優
Fukuda Masaru

任期：平成19年4月～25年3月
専門：腫瘍病理学

■教育・研究目標

21世紀のグローバル社会において、高度職業専門人として活躍できる優れた人材を育成し、教員一人ひとりの創造的な研究を尊重するとともに、本学の地域性等に立脚した研究拠点を育成し、特色ある研究で世界的に優れた成果を発信する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,680人、大学院：876人）】

△□教育地域、○医、○工



キャンパス風景



学長 森 秀樹
Mori Hideki

任期：平成20年4月～26年3月
専門：腫瘍病理学

■教育・研究目標

自立性と国際性を備えた高度な専門職業人を養成し、社会に輩出する。生命科学及び環境科学分野をはじめとする独創的、先進的研究の拠点形成を目指し、その成果を社会に還元する。多角的な教育力及び研究力により地域の諸課題に取り組み、教育と研究の特性を生かした大学の国際化を推進し、地域社会の活性化に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,227人、大学院：1,371人）】

△□教、△地域、○医、○工、△応用生物、▲連合農学、▲連合獣医学、▲連合創薬医療情報



キャンパス風景



学長 伊東 幸宏
Ito Yukihiko

任期：平成22年4月～25年3月
専門：情報科学

■教育・研究目標

地球の未来に責任をもち、国際的感覚を備え、高い専門性を有し、失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれ、豊かな人間性を有する教養人を育成する。世界の平和と人類の幸福を根底から支える諸科学を目指し、創造性あふれる学術研究を行う。地域社会とともに歩み、社会が直面する諸問題に真剣に取り組み、文化と科学の発信基地として、社会に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,960人、大学院：1,354人）】

△人文、△□教、△情報、△理、△工、△農、▲連合農学（参加）、●創造科学技術、□法務



キャンパス風景



学長 中村 達
Nakamura Satoshi

任期：平成22年4月～26年3月
専門：外科学

■教育・研究目標

医学・看護学の教育・研究の機関として、高度の知識・技術及び豊かな人間性と医の倫理を身に付けた優れた臨床医・看護専門職並びに医学研究者・看護学研究者を養成して、医学及び看護学の進展に寄与し、地域医学・医療の中核的役割を果たし、もって人類の健康増進並びに福祉に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：885人、大学院：152人）】

○医



豊田講堂



学長 濱口 道成
Hamaguchi Michinari

任期：平成21年4月～27年3月
専門：腫瘍生物学

■教育・研究目標

自由闊達な学風の下、人間性と科学の調和的発展を目的とし、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、世界屈指の知的成果を産み出すとともに、論理的思考力と想像力に富んだ勇気ある知識人の育成を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：8,768人、大学院：5,577人）】

○文、○教、○□法、○経、情報文化、○理、○医、○工、○農、●国際開発、●多元数理科学、●国際言語文化、●環境学、●情報科学



第一人文棟



学長 松田 正久
Matsuda Masahisa

任期：平成20年4月～26年3月
専門：物理学（素粒子論）

■教育・研究目標

教員養成を主軸に教養教育を重視する大学として、学部では多様な教員養成プログラムを通して、平和な未来を築く子どもたちの教育を担う優れた教員の養成を目指すとともに、リベラル・アーツの理念に基づく教育により複眼的視野を持った社会人の育成に取り組む。大学院では、高度な能力を有する教員の養成及び教員の再教育の場として有為な人材の育成に力を入れている。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,500人、大学院：300人）】

△教育学、□教育実践



2号館



学長 高橋 実
Takahashi Minoru

任期：平成22年4月～26年3月
専門：セラミックス科学

■教育・研究目標

日々変化する国際社会で活躍できるリーダーを育てる（ひとづくり）。国内外の大学・研究機関との連携により大学の教育研究能力を高め、自由な発想による創造的研究を行い、その成果を社会に還元する（ものづくり）。これらの人材育成・研究開発を通して基盤産業の革新と新産業の創成に貢献し、豊かな未来社会の実現を目指す（未来づくり）。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,000人、大学院：1,273人）】

○工



校舎風景



学長 榊 佳之
Sakaki Yoshiyuki

任期：平成20年4月～24年3月
専門：分子生物学、ヒトゲノム解析

■教育・研究目標

技術を科学で裏付ける学問、「技術科学」の研究と教育を通し、技術に強い関心を持つ、実践的・創造的技術者を育成する。そのため大学院に重点を置き、学部・修士一貫教育を行うことにより、自ら学び、考え、行動する人材を育成し、国内のみならず国際社会でも活躍できる若者を社会に送り出す。

■学部・大学院【収容定員（学部：920人、大学院：892人）】

○工



キャンパス風景



学長 内田 淳正
Uchida Atsumasa

任期：平成21年4月～27年3月
専門：整形外科学

■教育・研究目標

「三重の力を世界へ：地域に根ざし、世界に誇れる独自性豊かな教育・研究成果を生み出す ～人と自然の調和・共生の中で」を目標として、「地域のイノベーション」を推進できる「人材」を養成する。教育、研究の場の主体は地域密着型だが、領域においては国際社会において高く評価され、注目を集める教育・研究の拠点を形成し、学際性に優れた成果を創出する。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,560人、大学院：985人）】

△人文、△教、○医、○工、○生物資源、●地域イノベーション



キャンパス風景 (旧彦根高等商業学校講堂)
〔登録有形文化財〕



学長 佐和 隆光
Sawa Takamitsu

任期：平成22年4月～26年3月
専門：計量経済学、環境経済学

■教育・研究目標

環境の保全と創造、東アジアの社会・経済・教育・文化、グローバル時代のリスクについて個性あるプロジェクトを推進する。こうした研究活動を活かしつつ、「実学の重視」を基調に、国際的な視野と地域社会への視点を有し、人間性豊かな教養を備えた専門性の高い職業人を養成する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,200人、大学院：252人）】

△教、○経



校舎風景



学長 馬場 忠雄
Bamba Tadao

任期：平成20年4月～26年3月
専門：内科、消化器病学

■教育・研究目標

豊かな教養と高い専門的知識と技能を持ち、確固たる倫理感を備えた科学的探求心を有する医療人及び研究者を育成する。基礎・臨床を融合した特色ある研究プロジェクトにより、世界に情報を発信する。

■学部・大学院【収容定員（学部：870人、大学院：152人）】

○医



時計台風景



学長 松本 紘
Matsumoto Hiroshi

任期：平成20年10月～26年9月
専門：宇宙プラズマ物理学、宇宙電波工学、宇宙エネルギー工学

■教育・研究目標

多様かつ調和のとれた教育体系の自学自習を促し、人間性の高い優れた研究者と高度の専門性を持つ人材を育成し、基礎研究と応用研究、文科学と理科学の研究の多様な発展と統合をはかり、総合大学として研究の自由と調和を基礎に卓越した知の創造を行い、先端の研究を進展させつつ、多面的な課題解決に挑戦する。

■学部・大学院【収容定員（学部：11,792人、大学院：8,636人）】

総合人間、○文、○教、○□法、○経、○理、○□医、○薬、○工、○農、●人間・環境学、●エネルギー科学、●アジア・アフリカ地域研究、●情報学、●生命科学、■地球環境、□公共政策、□経営管理



キャンパス風景



学長 位藤 紀美子
Ito Kimiko

任期：平成21年10月～25年9月
専門：国語教育学

■教育・研究目標

1. 学びを求める人に広く開かれた大学として、学芸の基礎と応用を教授指導する。2. 新しい「教育」の研究開発とその実践を通して地域及び国際社会に貢献する。3. 人を育てることの責任と使命を深く自覚した人間性豊かな教育者を育成する。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,200人、大学院：234人）】

△教、▲連合教職実践



キャンパスから比叡山を望む



学長 江島 義道
Ejima Yoshimichi

任期：平成16年4月～24年3月
専門：実験心理学

■教育・研究目標

「人間と自然の調和」、「知と美の融合」および「豊かな人間性と高い倫理性に基づく技術」を探究する。このため、自らの感動を普遍的な知の力に変換できる構想力と表現力を涵養し、環境と調和する科学技術に習熟した国際性豊かな人材を育成する。

■学部・大学院【収容定員（学部：2,600人、大学院：850人）】
○工芸科学



共通教育本館（イ号館）【登録有形文化財】



学長 鷺田 清一
Washida Kiyokazu

任期：平成19年8月～23年8月
専門：哲学、倫理学

■教育・研究目標

研究における「基本」と「ときめき」と「責任」を強く意識しながら、基礎研究に深く根を下ろし、かつ学知の新しい地平を切りひらく先端的な研究をさらに一層推進することによって、世界最高レベルの研究拠点大学として、その国際的なプレゼンスを示す。また、この第一線の研究成果にもとづき、研ぎ澄まされた専門性の教育を深化させるとともに、学生の「教養」と「デザイン力」と「国際性」を涵養することによって、広い視野と豊かな教養をもち、確かな社会的判断のできる研究者・職業人を育成する。

■学部・大学院【収容定員（学部：12,795人、大学院：7,000人）】
○文、○人間科学、外国語、○法、○経、○理、○医、○歯、○薬、
○工、○基礎工、●言語文化、●国際公共政策、●情報科学、●生命機能、
□高等司法、▲連合小児発達学



柏原キャンパス



学長 長尾 彰夫
Nagao Akio

任期：平成20年4月～24年3月
専門：教育方法学

■教育・研究目標

今日の教育課題に応える優れた教員養成を推進するとともに、学術と芸術の幅広い分野で総合性の高い教育研究を推進し、学校教育とその関連分野の発展を担える創造性豊かな人材、豊かな教養と高い専門的素養をもって様々な職業分野で活躍できる人材を育成する。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,910人、大学院：442人）】
△教



キャンパス風景



学長 加治佐 哲也
Kajisa Tetsuya

任期：平成22年4月～25年3月
専門：学校経営、教育行政

■教育・研究目標

教員の資質能力の向上に対する社会的要請に応えるため、学校教育を中心とした理論的、実践的な教育・研究を進める「教員のための大学」、教育・研究に関して国内外に「開かれた大学」、さらに教育実践の絶えざる改善・創造に向けて「発信する大学」としての特色を生かしつつ、時代の進展とともに生起する教育諸問題に対応する教員の力量形成を支援し、わが国の教育の一層の発展に寄与する。

■学部・大学院【収容定員（学部：640人、大学院：702人）】
△□学校教育、▲連合学校教育学



キャンパス風景



学長 福田 秀樹
Fukuda Hideki

任期：平成21年4月～25年3月
専門：生物化学工学

■教育・研究目標

開放的で国際性に富む固有の文化の下、「真摯・自由・協同」の精神を発揮し、人類社会に貢献するため、普遍的価値を有する「知」を創造するとともに、人間性豊かな指導的人材を育成する。そのため、人文・人間科学系、社会科学系、自然科学系、生命・医学系の学術分野の充実・発展を図るとともに、これらを連携・融合する学際的な新領域の開拓を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：10,728人、大学院：4,100人）】

○文（人文）、○国際文化、○発達科学（人間発達環境）、○□法、○経済、○□経営、○理、○医（医、保健）、○工（工、システム情報）、○農、○海事科学、●国際協力

 奈良教育大学 NARA UNIVERSITY OF EDUCATION



キャンパス風景



学長 長友 恒人
Nagatomo Tsuneto

任期：平成21年10月～25年9月
専門：文化財科学、物理学

■教育・研究目標

高い知性と豊かな教養を備えた、とりわけ人間形成に関する専門的力量を備えた有能な教育者を育てること。人間形成と教育に関する分野、幅広い学問分野、特色ある奈良の自然や地域文化に根ざした学際的な分野などで、基礎から応用・実践にいたる教育研究を推進し、地域に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,020人、大学院：140人）】

△□教

 奈良女子大学 NARA WOMEN'S UNIVERSITY



正門風景



学長 野口 誠之
Noguchi Seishi

任期：平成21年4月～25年3月
専門：高エネルギー物理学

■教育・研究目標

「教養教育・専門教育・キャリア教育」を有機的に連携させ、幅広い教養と知的洞察力を養成し、課題探求能力や情報伝達力を持ち、国際的にも活躍できる女性人材の育成を目指している。また、研究面では高度な基礎研究や学際研究など、学外諸機関とも連携しつつ特色ある研究の進展を図りたい。

■学部・大学院【収容定員（学部：1,980人、大学院：510人）】

文、理、生活環境、●人間文化

 奈良先端科学技術大学院大学 NARA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY <http://www.naist.jp/>



校舎風景



学長 磯貝 彰
Isogai Akira

任期：平成21年4月～25年3月
専門：生物有機化学、植物科学

■教育・研究目標

情報・バイオ・物質創成の既存の学問領域に加え、融合領域への積極的な取り組みにより次代の社会を創造する国際的水準の研究成果を創出するとともに、その成果に基づく高度な教育により、科学技術に高い志をもって挑戦する人材及び国際社会で指導的な役割を果たす研究者を養成し、科学技術の進歩と社会の発展に寄与する。

■学部・大学院【収容定員（大学院：1,021人）】

●情報科学、●バイオサイエンス、●物質創成科学



キャンパス風景



学長 山本 健慈
Yamamoto Kenji

任期：平成21年8月～25年7月
専門：社会教育・生涯学習論

■教育・研究目標

高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県唯一の国立総合大学として「地域を支え、地域に支えられる大学」であるとともに、持続可能な社会の実現に寄与することを目指している。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,680人、大学院：470人）】
△教、△経、○システム工、観光

 鳥取大学 TOTTORI UNIVERSITY

<http://www.tottori-u.ac.jp/>

所在地 〒680-8550 鳥取市湖山町南 4-101 電話番号 0857-31-5007（代表） Eメール ge-soumu@adm.tottori-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 能勢 隆之
Nose Takayuki

任期：平成17年4月～25年3月
専門：公衆衛生学

■教育・研究目標

実学的性格に富む「地域学」「医学」「工学」「農学」等の学問分野において、社会の中核となりうる教養豊かな人材の養成、地球的・人類的・社会的課題解決への先端的研究、地域社会の産業と文化等への寄与の3本柱を目標として、教育研究を行っている。また、主として教育の基軸を人間力の養成におき、全学的にそれに合わせてカリキュラムを構成し教育を実践する。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,748人、大学院：932人）】
△地域、○医、○工、△農、▲連合農学

18 **島根大学** SHIMANE UNIVERSITY

<http://www.shimane-u.ac.jp/>

所在地 〒690-8504 松江市西川津町 1060 電話番号 0852-32-6100（代表） Eメール webinfo@jn.shimane-u.ac.jp



校舎風景



学長 山本 廣基
Yamamoto Hiroki

任期：平成21年4月～24年3月
専門：農業環境科学、土壌微生物学

■教育・研究目標

山陰地方における知と文化の拠点として培った伝統と精神を重んじ、幅広い教養と専門的能力を身につけ主体的に行動する人材を養成するとともに、地域課題に立脚した特色ある研究を推進しその成果を広く社会に発信する。また、地域資源を活用した文化の育成・産業振興、地域医療の充実などの社会貢献活動を推進し、学生・教職員の協働のもと、学生及び教職員の満足度を高め、社会の信頼に応える大学を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,915人、大学院：738人）】
△法文、△教、○医、○総合理工、△生物資源、▲連合農学（参加）、
□法務

 岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY

<http://www.okayama-u.ac.jp/>

所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中 1-1-1 電話番号 086-252-1111（代表） Eメール www-adm@adm.okayama-u.ac.jp



キャンパス風景



学長 千葉 喬三
Chiba Kyoza

任期：平成17年6月～23年3月
専門：生態系管理学

■教育・研究目標

学生が主体的に「自ら問いかけ学ぶ教育」を重視し、国内外の幅広い分野において中核的に活躍し得る高い総合的能力と人格を備えた個性ある人材を育成する。また、個別研究に加えプロジェクト研究を積極的に推進しながら、学際的、先導的研究を拓き、常に世界最高水準の研究成果を生み出すことを目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：9,292人、大学院：2,691人）】
文、△□教、法、経、理、医、歯、薬、工、環境理工、農、●社会文化科学、
●自然科学、●保健学、●環境学、●医歯薬学、□法務、
▲連合学校教育学（参加）



キャンパス風景



学長 浅原 利正
Asahara Toshimasa

任期：平成19年5月～23年3月
専門：消化器外科学

■教育・研究目標

人間性の涵養と教育の質の高度化を図り、豊かな人間性を備え、自主・自律的に考え行動できる人材を養成する。また、総合研究大学として、現代の知識基盤社会を支える文化の伝承と発展を使命とし、広く基盤的研究の継続と充実に努力する。同時に、本学の個性や特色が表れている優れた研究を前面に掲げ、発展させる。

■学部・大学院【収容定員（学部：9,960人、大学院：3,788人）】

○総合科学、○文、○教、○法、○経、○理、○医、○歯、○薬、○工、○生物生産、●先端物質科学、●医歯薬学、●国際協力



キャンパス風景



学長 丸本 卓哉
Marumoto Takuya

任期：平成18年5月～26年3月
専門：土壌生化学、土壌微生物学

■教育・研究目標

「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念とし、教員と学生が共に育つ、教育と研究の「共育」を目指すとともに、豊かな教養と倫理観を持ち、基礎学力と専門知識を身につけた課題探究能力とコミュニケーション能力に富む人材を育成し、地域や世界の発展に貢献できる教育・研究拠点となることを目標としている。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,949人、大学院：1,466人）】

人文、教、経、理、医、工、農、△人文科学、△教育学、△経済学、○医学系、○理工学、△農学、●東アジア、□技術経営、▲連合獣医学、▲連合農学（参加）



キャンパス風景



学長 香川 征
Kagawa Susumu

任期：平成22年4月～26年3月
専門：泌尿器科学

■教育・研究目標

学生の多様な個性を尊重して人間性に富む人格の形成を促す教育を行い、優れた専門能力と進取の気風を身につけた人材の育成に努める。真理を探究する研究と社会的要請の強い課題を解決する研究を通して国際社会及び地域社会に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,590人、大学院：1,575人）】

○総合科学、○医、○歯、○薬、○工



校舎風景



学長 田中 雄三
Tanaka Yuzo

任期：平成22年4月～26年3月
専門：精神医学

■教育・研究目標

「教育は国の基（もと）である」という理念のもとに、教員養成大学として時代の要請に応えるべく、高度な教職の専門性と教育実践力、かつ豊かな人間愛を備えた高度専門職業人としての教員の養成を最大の目標とする。併せて、学校教育に関する先端実践研究を推進し、我が国の教員養成における先導的な役割を果たす。

■学部・大学院【収容定員（学部：400人、大学院：600人）】

△□学校教育、▲連合学校教育学（参加）



キャンパス風景



学長 一井 眞比古
Ichii Masahiko

任期：平成17年10月～23年9月
専門：植物育種学

■教育・研究目標

豊かな人間性と高い倫理性の上に、幅広い基礎力と高度な専門知識に支えられた課題探究能力を備え、国際的に活躍できる人材の育成、特色ある研究を開花させ、社会の諸課題の解決に向けた応用的研究の展開、「知」の源泉として、地域社会の振興に寄与することを目標にしている。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,232人、大学院：766人）】

△教、△法、△経、○医、○工、△農、□▲連合法務、□地域マネジメント、▲連合農学



正門風景



学長 柳澤 康信
Yanagisawa Yasunobu

任期：平成21年4月～24年3月
専門：生態学（行動生態学）

■教育・研究目標

環境に配慮し、地域文化の創生と生きる質を大切にする社会の構築を目指し、地域の自立と発展のために貢献する人材、地域から世界に発信できる人材を育成する。「地域」「環境」「生命」を主題とする世界的レベルの研究をより一層活発に展開するとともに、質の高い多様な研究を推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,472人、大学院：1,050人）】

△法文、△教、○理、○医、○工、△農、▲連合農学、▲連合法科



キャンパス風景



学長 相良 祐輔
Sagara Yusuke

任期：平成16年4月～24年3月
専門：産婦人科内分泌学、婦人科免疫学、周産期学

■教育・研究目標

「5つの能力」（表現力・プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力・異文化理解能力・情報活用能力）を育み、「4つのCで高知から世界へ！」社会が求める変革 CHANGE を認識し、これを改革の好機 CHANCE と捉え、挑戦 CHALLENGE し、21世紀に求められる大学を創造 CREATE する。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,512人、大学院：558人）】

人文、教、理、医、農、●総合人間自然科学、▲連合農学（参加）



キャンパス風景



学長 寺尾 慎一
Terao Shin-ichi

任期：平成22年2月～26年2月
専門：教育方法学

■教育・研究目標

豊かな教養と広い視野、教科や学問領域に関する専門的知識・技能、そしてこれらを基盤とする実践力を備えた、個性豊かで魅力あふれる教育者を養成するため、人間性・専門性の育成に資する教養教育及び専門教育を充実させる。

■学部・大学院【収容定員（学部：2,520人、大学院：200人）】

△□教



九州大学 KYUSHU UNIVERSITY

<http://www.kyushu-u.ac.jp/>

所在地 〒812-8581 福岡市東区箱崎 6-10-1 電話番号 092-642-2111 (代表) Eメール koho@jimu.kyushu-u.ac.jp



伊都キャンパス



学長 有川 節夫
Arikawa Setsuo

任期：平成20年10月～26年9月
専門：情報学

■教育・研究目標

世界の人々から支持される高等教育を推進し、広く世界において指導的な役割を果たし活躍する人材の輩出と、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出し、てゆくことを目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：10,539人、大学院：6,231人）】

○文、○教、○□法、○□経、○理、○□医、○歯、○薬、○工、○芸術工、○農、●比較社会文化、□●人間環境、●数理、●システム情報科学、●総合理工、●システム生命科学、●統合新領域、■高等研究院



九州工業大学 KYUSHU INSTITUTE OF TECHNOLOGY

<http://www.kyutech.ac.jp/>

所在地 〒804-8550 北九州市戸畑区仙水町1-1 電話番号 093-884-3000 (代表) Eメール sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp



総合教育棟（戸畑キャンパス）



学長 松永 守央
Matsunaga Morio

任期：平成22年4月～26年3月
専門：電気化学

■教育・研究目標

志と情熱を持ち産業を切り拓く技術者、世界をリードする知的創造者を養成するため質の高い教育を実行するとともに、世界トップレベルの研究成果を創出し、環境に優しい持続型経済社会の構築に寄与することを目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：3,918人、大学院：1,317人）】

○工、○情報工、●生命体工学

九州支部（11大学）



佐賀大学 SAGA UNIVERSITY

<http://www.saga-u.ac.jp/>

所在地 〒840-8502 佐賀市本庄町 1 電話番号 0952-28-8113 Eメール sagakoho@mail.admin.saga-u.ac.jp



教養教育大講義室



学長 佛淵 孝夫
Hotokebuchi Takao

任期：平成21年10月～25年9月
専門：整形外科学

■教育・研究目標

現在取り組んでいる「教育先導大学」をさらに発展させ、学生に選ばれる大学を目指す。学生生活から就職活動、さらには就職後まで「面倒見の良い」教育を進め、卒業生が愛校心を持ち続ける教育を実践する。研究においては、佐賀大学ならではのテーマを軸に世界に通用する研究テーマの絞り込みを行い、「ニーズ」と「シーズ」の融合などを通して具体的な戦略を全学的に展開する。また、産官学共同研究を中心に、中央の大きな大学にも負けない特色ある研究テーマへの取り組みを推進する。

■学部・大学院【収容定員（学部：5,535人、大学院：838人）】

△文化教育、△経、○医、○理工、△農、▲連合農学（参加）



長崎大学 NAGASAKI UNIVERSITY

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>

所在地 〒852-8521 長崎市文教町 1-14 電話番号 095-819-2016 Eメール www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp



文教キャンパス



学長 片峰 茂
Katamine Shigeru

任期：平成20年10月～23年9月
専門：ウイルス学

■教育・研究目標

「地域社会とともに歩みつ、世界にとって不可欠な『知の情報発信拠点』であり続ける」との基本目標のもと、研究においては「地球と人間の健康と安全」に資する世界的研究拠点として世界をリードするとともに、インパクトある研究成果の創出と研究者の輩出を目指す。教育においては、専門教育と教養教育の有機的結合による学士力の涵養と大学院教育の実質化を通じて長崎大学ブランドの人材を育成すると同時に、アフリカを中心とする途上国の発展に寄与する専門家人材の養成により国際貢献・国際協力に資する。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,042人、大学院：1,298人）】

△□教、○経、○医、歯、薬、工、環境科、水産、●生産科学、●医歯薬学、●国際健康開発



五高記念館



学長 谷口 功
Taniguchi Isao

任期：平成21年4月～27年3月
専門：工業物理化学（電気化学）

■教育・研究目標

「人の命・人と自然・人と社会」の科学を営む拠点的な大学として、世界をリードする研究と自ら考え行動できるプロフェッショナルの育成を通じて社会に貢献する。

■学部・大学院【収容定員（学部：7,255人、大学院：1,964人）】

文、△教、法、理、○医、○薬、工、●自然科学、●社会文化科学、
□法曹養成



キャンパス風景



学長 羽野 忠
Hano Tadashi

任期：平成17年10月～23年9月
専門：環境化学工学

■教育・研究目標

人間と社会と自然に関する教育と研究を通じて、ゆるぎない基礎学力と高度の専門知識を修得し、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を育成すると共に、創造的な研究活動によって真理を探究し、広い分野の学際的な研究課題に対して、学の融合による新たな学問分野の創造を目指す。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,565人、大学院：639人）】

△教育福祉、○経、○医、○工、●福祉社会科学



校舎風景



学長 菅沼 龍夫
Suganuma Tatsuo

任期：平成21年10月～25年9月
専門：解剖学

■教育・研究目標

「世界を視野に 地域から始めよう」のスローガンのもと、変動する時代並びに多様な社会の要請に応え、人間性・社会性・国際性を備えた専門職業人を養成し、有為の人材を社会に送り出す。国際的に通用する研究活動を積極的に行い、その成果を大学の教育に反映させるとともに、地域をはじめ広く社会の発展に役立てる。人類の福祉と繁栄に資する学際的な生命科学を創造するとともに、生命を育んできた地球環境の保全のための科学を志向する。

■学部・大学院【収容定員（学部：4,375人、大学院：631人）】

△□教育文化、△医、△工、△農、●医学獣医学、●農学工学



校舎風景



学長 吉田 浩己
Yoshida Hiroki

任期：平成19年1月～25年3月
専門：乳がん病理学

■教育・研究目標

倫理観・人間力を高めるための系統的で質の高い学士教育カリキュラムを提供するとともに、自然や社会環境を活かした「島嶼」「環境」「食と健康」などに係る高度な教育・研究を全学横断的に推進し、地域社会及びアジア・太平洋地域における国際拠点として、進取の気性に富み、グローバルに活躍する人材の育成を図る。

■学部・大学院【収容定員（学部：8,270人、大学院：1,614人）】

△○法文、△教、理、医、歯、工、△農、△水産、●理工学、●医歯学、
▲連合農学、□司法政策、□臨床心理学、▲連合獣医（参加）



校舎風景



学長 福永 哲夫
Fukunaga Tetsuo

任期：平成20年8月～24年7月
専門：スポーツバイオメカニクス

■教育・研究目標

スポーツ活動は主に、健康・体力づくり（健康スポーツ）、競技力向上（競技スポーツ）、身体教養（教養スポーツ）を目指して行われるが、この目的達成のための研究および教育を行うことを目的とする。この教育・研究目標を達成することから、健康スポーツ、競技スポーツ、教養スポーツに関する専門家を養成することにより、健康で文化的な「動ける日本人」の育成に資する。

■学部・大学院【収容定員（学部：720人、大学院：60人）】

○体育



校舎風景



学長 岩政 輝男
Iwamasa Teruo

任期：平成19年6月～23年3月
専門：病理学

■教育・研究目標

本学は、沖縄の自然、歴史、文化等に根差した個性ある研究を行い、地域特性と国際性を重視した大学である。「自由平等、寛容平和」という建学の精神を受け継ぎ、世界を舞台に活躍する人材を育成すると同時に、アジア・太平洋地域における卓越した教育・研究拠点を構築することに努めている。

■学部・大学院【収容定員（学部：6,619人、大学院：855人）】

○法文、△観光産業科、△教、○理、○医（○医、○保）、○工、△農、□法務、▲連合農学（参加）



機構長 金田 章裕
Kinda Akihiro

任期：平成20年4月～24年3月
専門：人文地理学、歴史地理学

■教育・研究目標

6機関のゆるやかな連合の成立を背景に、機構ならではの共同研究を発展させるとともに、各機関の所蔵するデジタル化された膨大な文献資料の共有化を推進することにより、研究者が自由にこれらの研究資源を検索利用できる体制を整備し、大学共同利用機関に課せられた責任を果たす。

■所属研究所等

国立歴史民俗博物館、国文学研究資料館、国立国語研究所、国際日本文化研究センター、総合地球環境学研究所、国立民族学博物館

NINS 自然科学研究機構 NATIONAL INSTITUTES OF NATURAL SCIENCES (NINS) <http://www.nins.jp/>

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス2階 電話番号 03-5425-1300(代表) Eメール nins-sohmu@nins.jp

特別会員
(4機構)



機構長 佐藤 勝彦
Sato Katsuhiko

任期：平成22年4月～26年3月
専門：宇宙物理学、宇宙論

■教育・研究目標

宇宙、エネルギー、物質、生命等の自然科学分野における先端的・学際的領域の学術研究を行い、大学共同利用機関としての責任を果たすとともに、その成果を発信する機能を果たす。また、大学の要請に基づいて、特色ある大学院教育を推進するとともに、若手研究者の育成に努める。

■所属研究所等

国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所

24 高エネルギー加速器研究機構 HIGH ENERGY ACCELERATOR RESEARCH ORGANIZATION (KEK) <http://www.kek.jp/>

所在地 〒305-0801 つくば市大穂1-1 電話番号 029-879-6047 Eメール proffice@kek.jp



つくばキャンパス（上空から）



機構長 鈴木 厚人
Suzuki Atsuto

任期：平成18年4月～24年3月
専門：素粒子物理学

■教育・研究目標

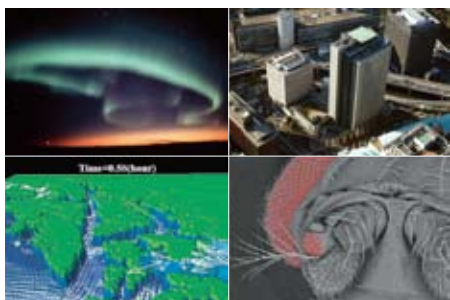
我が国の高エネルギー加速器を用いた素粒子・原子核に関する実験的・理論的研究、生命体を含む物質の構造・機能に関する実験的・理論的研究、並びに加速器の性能向上に関する研究及び関連する基盤技術に関する研究も包含した加速器科学の総合的発展の拠点として、国内外の関連分野の研究者に対して研究の場を提供し、世界に開かれた国際的な研究機関であるという理念の下で様々な研究教育を進めていく。

■所属研究所等

素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設

情報・システム研究機構 RESEARCH ORGANIZATION OF INFORMATION AND SYSTEMS (ROIS) <http://www.rois.ac.jp/>

所在地 〒105-0001 港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス2階 電話番号 03-6402-6200(代表) Eメール ssoumu@rois.ac.jp



4 研究所



機構長 堀田 凱樹
Hotta Yoshiki

任期：平成16年4月～23年3月
専門：分子発生遺伝学

■教育・研究目標

各研究所の専門分野の研究を発展させるとともに大学共同利用機関として当該分野の共同利用・共同研究を進め、さらに地球・環境・生命・社会など複雑な現象に関する問題を「情報とシステム」という視点からとらえ直すことによって分野の枠を超えて融合的な研究を行い、新たな研究パラダイムの構築と新分野の開拓を目指す。

■所属研究所等

国立極地研究所、国立情報学研究所、統計数理研究所、国立遺伝学研究所



〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号(学術総合センター4F)
TEL 03-4212-3506 URL <http://www.janu.jp/>

平成22年4月1日現在



社団法人 国立大学協会
The Japan Association of National Universities
<http://www.janu.jp>